

古墳を巡るなかで、**森に覆われている**ために地上から眺めてもなんとなくの**形**はわかるものの、ドローンでもダメ、衛星画像（Google Map）でもダメといったことがよくあります。

このようなとき役に立つのが**地理院地図**の「**傾斜量図**」です。樹木や人工建築物がない状態で上空から見た姿を表してくれます。

「**陰影起伏図**」も同様です。どちらが見やすいかはケースバイケースですのでいろいろ試してみてください。



Google Map



地理院傾斜量図

上図Google Mapでは森にしか見えない部分に「小造山古墳」が隠れています。

地理院地図の「傾斜量図」、「陰影起伏図」で見たのが右図です。古墳の形がはっきりとわかります（後円部の周堀も）。

右下の造山古墳も形状がより鮮明になることがお解かり頂けると思います。



地理院陰影起伏図

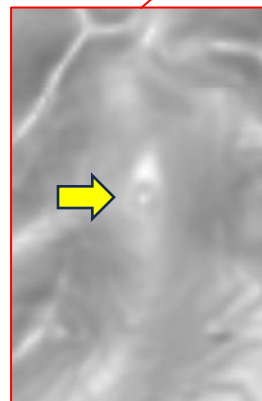
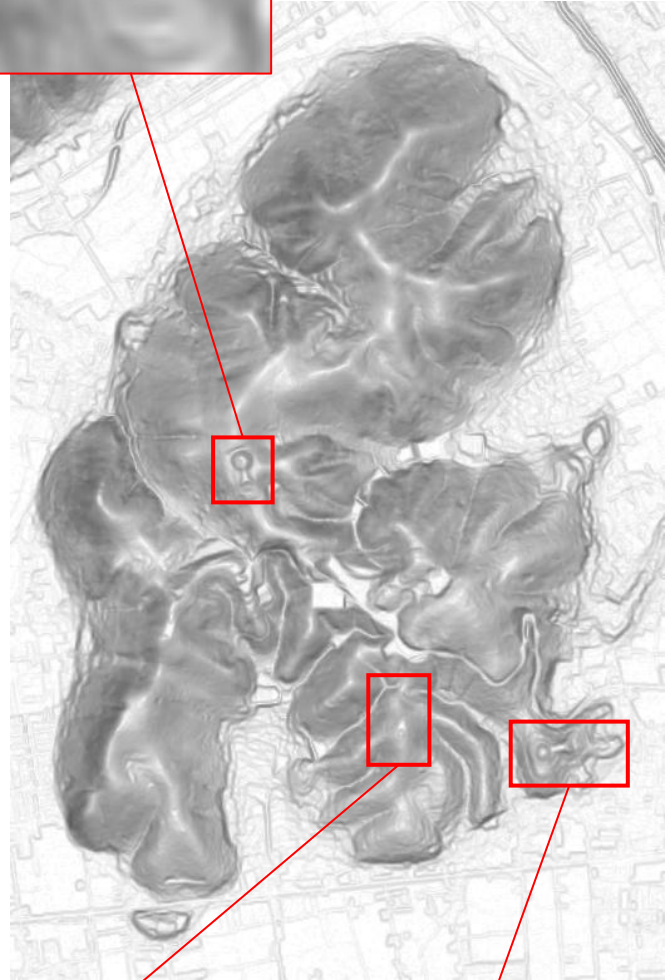
吉備中山



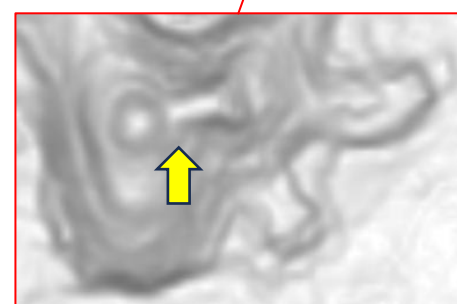
Google Map



中山茶臼山古墳



矢藤治山墳丘墓



尾山車山古墳

上図はGoogle Mapで見た吉備中山です。ここにも古墳や墳丘墓が隠れています。

地理院地図の「傾斜量図」で見たのが右図です。

墳墓の形がはっきりとわかります（矢藤治山墳丘墓は前方後円型なのですがちょっと苦しい・・・ですね）

上4図 地理院傾斜量図に赤、黄で追記